

今日もたべた？本ごはん

めざせ目標冊数！

とうごうしょうがっこう とうしょかん へいせい ねん がつごう
東郷小学校 図書館だより 平成27年 5月号



かぜ かお

きせつ

風薫るさわやかな季節

5月5日は立夏です。日中は汗ばむくらいで、日差しの中にも夏の気配が感じられる頃となりました。

5月は1年中でもっともさわやかで過ごしやすい季節です。初夏の南風は、

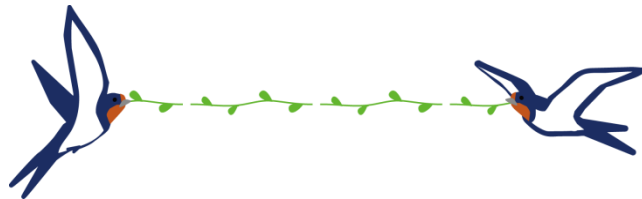
や強い風を“青嵐”といい、これよりもやわらかい風を“薫風”といいます。初夏

の香りが薫る風としてふさわしい名前ですね。

とはいえ、5月は心にも体にも疲れが出やすい時期です。そんなときは図書室

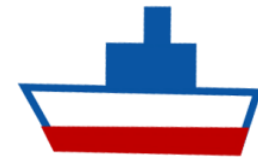
に来てください。好きな本を見つけて、ゆったりとリラックスした気持ちで本を読

んで過ごすのもいいですよ。



あいちょうしゅうかん
愛鳥週間 5月10日～16日

1947年に「愛鳥の日」として制定されましたが、1950年からは、野鳥を愛護する週間として環境庁が「バードウィーク」に変更しました。日本に生息したり、定期的に渡来したりする野鳥は、約350種といわれています。



うた

5月の詩

声に出して読むと
なんかおもしろい！

ふねでも かいて みましよう
おさるが ふねを かきました
けむりを もこもこ はかそうと
えんとつ いっぽん たてました
なんだか すこし さびしいと
しっぽも いっぽん つけました
ほんとに じょうずに かけたなど
さかだち いったい やりました

おさるが ふねを かきました

まど・みちお



きょうは、
なんの日？

5月12日 看護の日

看護の心、助け合いの心を、一人ひとりが分かち合い育てていきつかけとなるようにと、厚生労働省(旧厚生省)により、1990年に制定されました。

国際看護師協会(The International Council of Nurses)は、1965年からこの日を「国際看護師デー」に定めています。

現在の看護の基礎をきずいたといわれるフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなんで、5月12日に制定されたものです。

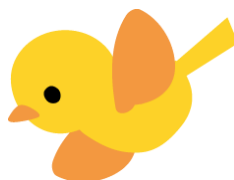


5月 こんげつ 今月のいいね!

とり 鳥となかよし

5月10日からは愛鳥週間。
新緑の野山でさえずる小鳥たち。

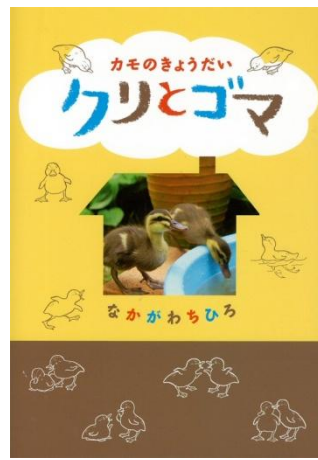
4, 5月は巣づくりの時期。
庭や公園の鳥たちを観察してみましよう!



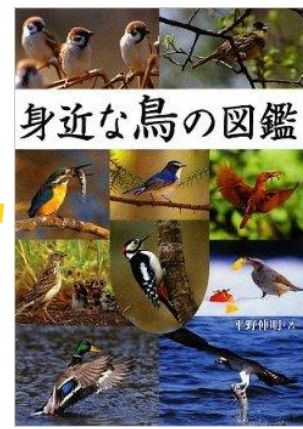
☆ こんげつ 今月は鳥の本を集めてみました ☆



『わたしのカラス研究』
柴田佳秀 著/さ・え・ら書房



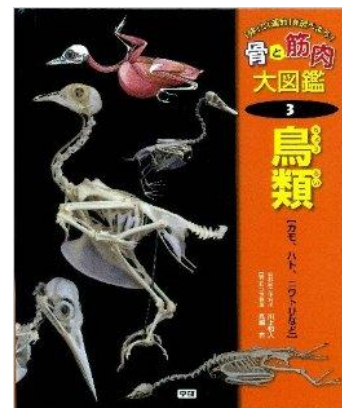
『カモのきょうだい クリとゴマ』
ながわちひろ 作・絵/アリス館



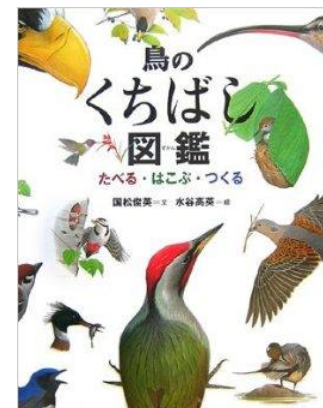
『身近な鳥の図鑑』
平野伸明 著/ポプラ社



『鳥を飼おう!①・②』
野毛山動物園 監修/ポプラ社



『骨と筋肉大図鑑 ③ 鳥類』
川上和人 真鍋真 監修/学研



『鳥のくちばし図鑑』
国松俊英 文/岩崎書店

鳥類の骨と筋肉、関節を解説する図鑑。骨の標本写真を中心に、体の動きや、その動物の特徴を解説します。骨からわかる脊椎動物の進化のひみつも紹介☆

えさをとるだけでなく、巣材をはこんだり、巣をつかったり、羽毛の手入れをしたり、音を出したり、鳥が生きていくために、大きな役割をはたしているくちばし。79種類の鳥のくちばしを、細密イラストで紹介。

ゴミをちらかす、人をおそう、声がうるさい…。カラスを嫌うこれらの理由には、思い込みや誤解があるのではないかな……。カラスの日常生活や、知的行動をするめずらしいカラスなど、カラスのさまざまなすがたを楽しく紹介!

田んぼのあぜ道でひろったカモの卵からかえたのは、あまえんぼうのクリと、くいしんぼうのゴマ。2羽がわが家で育て旅立っていった、ひと夏のお話です。ノンフィクション。

宅地や公園などで見かけるスズメやキジバト、田んぼや畑に飛んでいるモズやヒバリ…。環境ごとに、身近にいる鳥100種の特徴などを豊富なカラー写真とともに説明。見分け方もやさしく解説。

鳥の飼育の準備や世話の仕方を、豊富な写真を用いてわかりやすく解説。
①はセキセイインコ、ブンチョウ、カナリア、などの飼ひ方、②はニワトリ、ハト、クジャクの飼ひ方を取り上げます。見返しにコピーして使える飼育・観察ノート付き☆

